

意思決定を支えるための「伴そう」を考える ～3つの嘘と「練度の高い正直」～

椎名清和先生

つくば国際大学 産業社会学部社会福祉学科 准教授

平成30年5月15日（火）

18：30～20：30

筑波大学総合研究棟D 公開講義室(1F)

対人援助のあり方は、「ために」から「ともに」へと変化してきています。そうした状況下で地域包括ケアを推進していくためには、何を語るかではなく、われわれ自身が「専門職としていかにあるか」を、基本に立ち返って自ら考えることが重要です。行動変容のための「しこう」錯誤に必要な聴く力について再考してみませんか。

今回の勉強会では、つくば国際大学産業社会学部社会福祉学科准教授 椎名清和先生に「意思決定を支えるための「伴そう」を考える～3つの嘘と「練度の高い正直」～」の演題で、お話していただく予定です。事前申し込みの必要はございません。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

この講演会は日本プライマリ・ケア連合学会茨城県支部の後援を受けています。この講演会に参加されますと、日本プライマリ・ケア連合学会 専門医・認定医2単位と認定薬剤師1単位が取得できます。

またフロンティア医科学専攻の医科学セミナー4（プライマリ・ケア）の一部となっています。

筑波大学 総合研究棟D

〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1

お車でお越しの方はこちらの駐車場をご利用ください。
当日のみ、当会のために解放されております。
他の駐車場はご利用いただけませんのでご注意ください。



講演場所が分からない方は、「松見口」からお入りください。
他の入り口からですと迷う場合があります。